

HUAWEI P30

クイックスタートガイド



はじめに

HUAWEI P30 をご購入いただきありがとうございます。
ご使用前やご利用中に、必ず本書をお読みいただき、正しくお使い下さい。

本書の記載について

- 本書で掲載している画面はイメージであるため、実際の画面とは異なる場合があります。
- 本書の本文中においては、「HUAWEI P30」を「本機」と表記しています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

本機のご利用にあたっての注意事項

- 本機には最初からいくつかの APN 設定が登録されています。「設定」 - 「無線とネットワーク」 - 「モバイルネットワーク」 - 「アクセスポイント名」を選択して「APN」画面を開き、正しい APN 設定の左側にあるボタンにチェックを入れて下さい。
- お使いの SIM カードに対応する APN 設定が「APN」画面にない場合は、SIM カードの提供元である通信事業者等より提供されている APN 設定方法に従って新規登録して下さい。上記「APN」画面右上のメニューボタンをタップして「新しい APN」を選択。設定情報を入力後、右上の「✓」をタップし、「APN」画面上で新規登録した APN の左側にあるボタンにチェックを入れて下さい。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{※1} を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{※1} を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 ^{※2} を負う可能性が想定される場合および物的損害 ^{※3} の発生が想定される」内容です。

※1 重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。

※2 軽傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。

※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

禁止・強制の絵表示の説明。

 <p>禁止</p>	禁止（してはいけないこと）を示します。
 <p>分解禁止</p>	分解してはいけないことを示す記号です。
 <p>水濡れ禁止</p>	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
 <p>濡れ手禁止</p>	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
 <p>指示</p>	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示す記号です。
 <p>電源プラグを抜く</p>	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

1. 本機、SIM カード、USB ケーブル、イヤホン マイク、充電用機器の取り扱いについて（共通）

危険

 禁止	<p>高温になる場所や熱のこもりやすい場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。</p> <p>火災、やけど、けが、感電などの原因となります。</p>
 禁止	<p>電子レンジ、IH 調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器にいれたり、近くに置いたりしないでください。</p> <p>火災、やけど、けが、感電などの原因となります。</p>
 禁止	<p>砂や土、泥を掛けたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。</p> <p>火災、やけど、けが、感電などの原因となります。</p> <p>防水・防塵性能については以下をご参照ください。</p> <p>⇒ P.31「防水・防塵性能」</p>

 <p>禁止</p>	<p>水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡れた状態では、充電しないでください。また、風呂場などの水に触れる場所では、充電しないでください。</p> <p>火災、やけど、けが、感電などの原因となります。</p> <p>防水性能については以下をご参照ください。</p> <p>⇒ P.31 「防水・防塵性能」</p>
 <p>禁止</p>	<p>本機に強い圧力を加えたり、折損させたりしないでください。特に衣類のポケットに入れて持ち運ぶ場合は、ぶついたり、物に挟んだりしないでください。</p> <p>内蔵電池の破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。</p> <p>※ ご注意いただきたい例</p> <ul style="list-style-type: none"> • ズボンやスカートのポケットに入れた状態で座ったり、しゃがんだりする • 上着のポケットに入れた状態で、扉や自動車のドアに挟む • ソファやベッド、布団など柔らかい物の上や、床の上で踏みつける
 <p>分解禁止</p>	<p>分解、改造をしないでください。</p> <p>火災、やけど、けがなどの原因となります。</p>

 <p>禁止</p>	<p>本機の内蔵電池を取り外そうとしないでください。</p> <p>火災、やけど、けが、感電などの原因となります。</p>
 <p>水濡れ禁止</p>	<p>水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡らさないでください。</p> <p>火災、やけど、けが、感電などの原因となります。</p> <p>防水性能については以下をご参照ください。</p> <p>⇒ P.31「防水・防塵性能」</p>
 <p>水濡れ禁止</p>	<p>充電端子や外部接続端子に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）を入れないでください。</p> <p>火災、やけど、けが、感電などの原因となります。</p> <p>防水性能については以下をご参照ください。</p> <p>⇒ P.31「防水・防塵性能」</p>
 <p>指示</p>	<p>オプション品は、HUAWEI が指定したものを使用してください。</p> <p>指定以外のものを使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。</p>

警告

 禁止	<p>落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないください。</p> <p>火災、やけど、けが、感電などの原因となります。</p>
 禁止	<p>充電端子や外部接続端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。</p> <p>火災、やけど、けが、感電などの原因となります。</p>
 禁止	<p>使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。</p> <p>火災、やけど、けが、感電などの原因となります。</p>

 <p>指示</p>	<p>高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、電源を切ってください。</p> <p>電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。</p> <p>※ ご注意いただきたい電子機器の例</p> <p>補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用になる方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。</p>
 <p>指示</p>	<p>所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。</p> <p>過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。</p>
 <p>指示</p>	<p>ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は必ず事前に本端末の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。</p> <p>引火性ガスなどが発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。</p>



指示

使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は直ちに使用を中止し次の作業を行ってください。

- 電源プラグをコンセントやアクセサリソケットから抜く。
- 本機の電源を切る。

上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

注意



禁止

破損したまま使用しないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。パイプレータ設定中は特にご注意ください。

落下して、けがなどの原因となります。



禁止

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。

防水・防塵性能については以下をご参照ください。

⇒ P.31「防水・防塵性能」

 禁止	<p>子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。</p> <p>けがなどの原因となります。</p>
 禁止	<p>乳幼児の手の届く場所に置かないでください。</p> <p>誤飲、けが、感電などの原因となります。</p>
 指示	<p>本機を継続して使用される場合や充電中は温度が高くなる場合がありますのでご注意ください。また、衣類のポケットに入れたり、眠ってしまうなどして、意図せず継続して触れることがないようにご注意ください。</p> <p>アプリ、通話、データ通信、テレビや動画視聴など、継続しての使用や充電中は、本機や内蔵電池・アダプタの温度が高くなる場合があります。温度の高い部分に直接継続して触れるとお客様の体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。</p>

2. 本機の手扱いについて

危険

 禁止	<p>火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。</p> <p>火災、やけど、けがなどの原因となります。</p>
---	--

 禁止	<p>鋭利なもの（釘など）を刺したり、硬いもの（ハンマーなど）で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。</p> <p>火災、やけど、けがなどの原因となります。</p>
 指示	<p>本機内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。</p> <p>本機内部の物質の影響により、失明や体調不良などの原因となります。</p>

⚠ 警告

 禁止	<p>ライトの発光部を人の目に近づけて点灯、発光させないでください。特に、乳幼児に対しては十分に距離を離してください。</p> <p>視力障害などの原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。</p>
 禁止	<p>自動車などの運転者に向けてライトを点灯、発光しないでください。</p> <p>運転の妨げとなり、事故などの原因となります。</p>
 禁止	<p>点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。</p> <p>けいれんや意識喪失などの原因となります。</p>

 禁止	<p>本機内の SIM カードや NM カードの挿入口に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。また、SIM カードや NM カードの挿入場所や向きを間違えないでください。</p> <p>火災、やけど、けが、感電などの原因となります。</p>
 禁止	<p>カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないでください。</p> <p>レンズの集光作用により、火災、やけど、けがなどの原因となります。</p>
 禁止	<p>スピーカーを鳴らす場合は、耳元で鳴らさないでください。</p> <p>難聴など耳への障害の原因となります。</p>
 指示	<p>航空機へのご搭乗にあたり、本機の電源を切るか、機内モードに設定してください。</p> <p>航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。また、自動的に電源が入る機能を設定している場合は、設定を解除してください。</p> <p>電波により航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。</p>

 指示	<p>病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。</p> <p>使用を禁止されている場所では、本機の電源を切ってください。また、自動的に電源が入る機能を設定している場合は、設定を解除してください。</p> <p>電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。</p>
 指示	<p>ハンズフリーに設定して通話するときや、大きな音で着信音が鳴っているとき、待ち受け中などは、必ず本機を耳から離してください。また、イヤホンマイクなどを本機に装着し、ゲームや動画・音楽再生などをする場合は、適度なボリュームに調節してください。</p> <p>ハンズフリーに設定して通話すると、本機から大きな音が出ます。待ち受け中であっても、突然の着信音やアラーム音が鳴動する場合があります。大きな音を長時間連続して聞くと、難聴など耳への障害の原因となります。また、音量が大きすぎると周囲の音が聞こえにくく、事故の原因となります。</p>
 指示	<p>心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。</p> <p>突然の着信バイブレータ（振動）や着信音の鳴動に驚き、心臓に悪影響を及ぼす原因となります。</p>

 指示	<p>医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。</p> <p>電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。</p>
 指示	<p>ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れたガラスや露出した本機の内部にご注意ください。</p> <p>破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。</p>
 指示	<p>内蔵電池が漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。</p> <p>漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。</p>
 指示	<p>ペットなどが本機に噛みつかないようにご注意ください。</p> <p>内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。</p>

注意

 禁止	<p>モーションセンサーのご利用にあたっては、必ず周囲の安全を確認し、本機をしっかりと握り、必要以上に振り回さないでください。</p> <p>けがなどの事故の原因となります。</p>
---	---

 禁止	<p>ディスプレイを破損し、内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。</p> <p>目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。</p>
 禁止	<p>一般のゴミと一緒に捨てないでください。</p> <p>火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった本機を廃棄する場合は、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。</p>
 禁止	<p>内蔵電池内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。</p> <p>目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。</p>
 禁止	<p>SIM カードの取り外しの際は、指などの体の一部を傷つけないよう、SIM 取り出しツールの先端にご注意ください。</p> <p>SIM 取り出しツールの先端に触れると、けがなどの原因となります。SIM 取り出しツールはお子様の手が届かない安全な場所に保管してください。</p>

 指示	<p>自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。</p> <p>車種によっては、電波により車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。</p>
 指示	<p>本機の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。</p> <p>お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。</p>
 指示	<p>本機のスピーカ部に磁気を発生する部品を使用しているため、金属片（カッターの刃やホチキスの針など）が付着していないことを確認してください。</p> <p>付着物により、けがなどの原因となります。</p>
 指示	<p>ディスプレイを見る際は、十分明るい場所で、ある程度の距離をとってください。</p> <p>暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。</p>
 指示	<p>極端な高温または低温になる場合、本機や付属品が損傷することがありますので、ご注意ください。</p> <p>最適な動作温度は 0℃から 35℃で、最適な保管温度は -20℃から +45℃です。</p>

3. 内蔵電池の取り扱いについて

電池の種類を確認した上で、ご使用・処分をしてください。

表示	電池の種類
Li-ion 00	リチウムイオンポリマー電池

危険

 禁止	<p>火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。</p> <p>火災、やけど、けがなどの原因となります。</p>
 禁止	<p>釘（鋭利なもの）を刺したり、ハンマー（硬いもの）で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。</p> <p>火災、やけど、けがなどの原因となります。</p>
 指示	<p>内蔵電池内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。</p> <p>内蔵電池内部の物質の影響により、失明や体調不良などの原因となります。</p>

警告

	<p>異臭、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は、使用しないでください。</p>
<p>禁止</p>	<p>火災、やけど、けがなどの原因となります。</p>
	<p>内蔵電池内部の物質などが漏れたり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。</p>
<p>指示</p>	<p>漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。</p>
	<p>ペットなどが本機に噛みつかないようにご注意ください。</p>
<p>指示</p>	<p>内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。</p>

注意



禁止

内蔵電池内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。

4. AC アダプタ、USB ケーブルの取り扱いについて

警告



禁止

アダプタや USB 接続ケーブルのコードが傷んだら使用しないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

雷が鳴り出したら、アダプタや USB 接続ケーブルには触れないでください。

感電などの原因となります。

 禁止	<p>コンセントやアクセサリソケットにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れないでください。</p> <p>火災、やけど、感電などの原因となります。</p>
 禁止	<p>アダプタや USB 接続ケーブルのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。</p> <p>火災、やけど、感電などの原因となります。</p>
 禁止	<p>コンセントに AC アダプタを抜き差しするときはネックレスやブレスレットなどの金属類を接触させないでください。</p> <p>火災、やけど、感電などの原因となります。</p>
 禁止	<p>AC アダプタに海外旅行用の変圧器（トラベルコンバーター）を使用しないでください。</p> <p>発火、発熱、感電などの原因となります。</p>
 禁止	<p>本機にアダプタを接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。</p> <p>火災、やけど、けが、感電などの原因となります。</p>

 <p>濡れ手禁止</p>	<p>濡れた手でアダプタのコードや USB 接続ケーブル、充電端子、電源プラグに触れないでください。</p> <p>火災、やけど、感電などの原因となります。</p>
 <p>指示</p>	<p>指定の電源、電圧で使用してください。また、海外で充電する場合は、海外で使用可能な AC アダプタで充電してください。</p> <p>誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。</p> <p>AC アダプタ：AC100V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）</p> <p>海外で使用可能な AC アダプタ： AC100V～240V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）</p>
 <p>指示</p>	<p>電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。</p> <p>ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。</p>
 <p>指示</p>	<p>アダプタをコンセントやアクセサリソケットに差し込むときは、確実に差し込んでください。</p> <p>確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。</p>

 <p>指示</p>	<p>電源プラグをコンセントやアクセサリソケットから抜く場合は、アダプタのコード（USB ケーブル）を引っ張るなど無理な力を加えず、アダプタを持って抜いてください。</p> <p>アダプタのコード（USB ケーブル）を引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。</p>
 <p>指示</p>	<p>本機にアダプタを抜き差しする場合は、コード（USB ケーブル）を引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。</p> <p>正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。</p>
 <p>指示</p>	<p>充電端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。</p> <p>充電端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。</p>
 <p>電源プラグを抜く</p>	<p>使用しない場合は、アダプタの電源プラグをコンセントやアクセサリソケットから抜いてください。</p> <p>電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。</p>



電源プラグを抜く

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）が付着した場合は、直ちにコンセントやアクセサリソケットから電源プラグを抜いてください。

付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。



電源プラグを抜く

お手入れの際は、電源プラグをコンセントやアクセサリソケットから抜いて行ってください。

抜かずに行くと、火災、やけど、感電などの原因となります。

注意



禁止

コンセントやアクセサリソケットにつないだ状態でアダプタに長時間触れないでください。

やけどなどの原因となります。

5. SIM カードの取り扱いについて

注意



指示

SIM カードを取り扱う際は指などの体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。

切断面が鋭利になっている場合があり、けがなどの原因となります。

6. 医用電気機器近くでの取り扱いについて

本記載の内容は「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会）に準ずる。

警告



指示

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本機を 15cm 以上離して携行および使用してください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

身動きが自由に取れないなど、周囲の方と 15cm 未満に近づくおそれがある場合には、事前に本機を電波の出ない状態に切り替えてください（機内モードまたは電源オフなど）。

付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

医療機関内における本機の使用については、各医療機関の指示に従ってください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

7. レーザーの安全性について



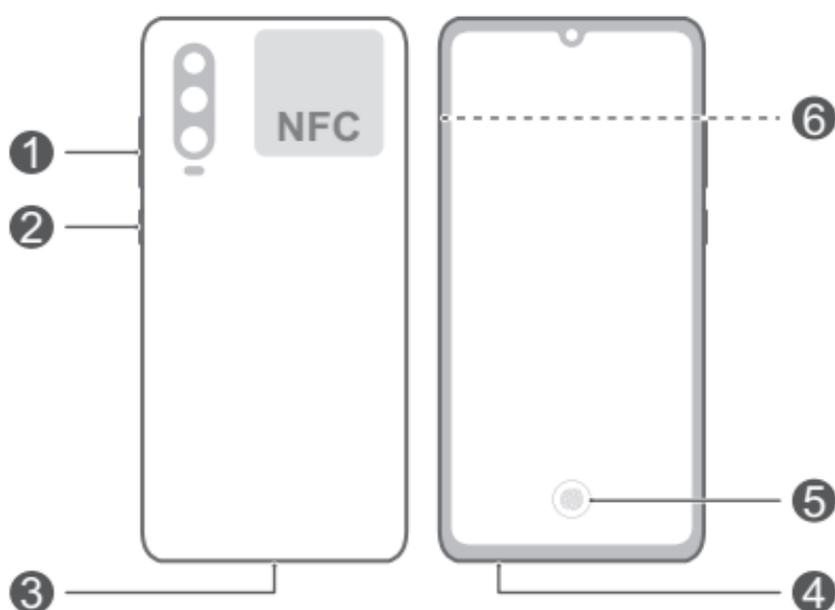
この製品は IEC60825-1:2014 規格に基づいた「クラス1レーザー製品 (CLASS 1 LASER PRODUCT)」です。

この製品は波長 940nm の赤外線レーザーを使用しております。ご使用の際は、本書の指示を守ってご使用になる限りは、ご使用のどの段階においてもクラス1の被ばく放出限界を超えるレーザー放射は行われません。

各部の名称

各部の名称について説明します。

- 本機の電源を ON するには、画面が点灯するまで電源ボタンを長押しします。
- 本機の電源を OFF するには、電源ボタンを長押しし、 をタップします。
- 本機を再起動するには、電源ボタンを長押しし、 をタップします。
- 本機を強制的に再起動するには、電源ボタンを 10 秒以上長押しします。



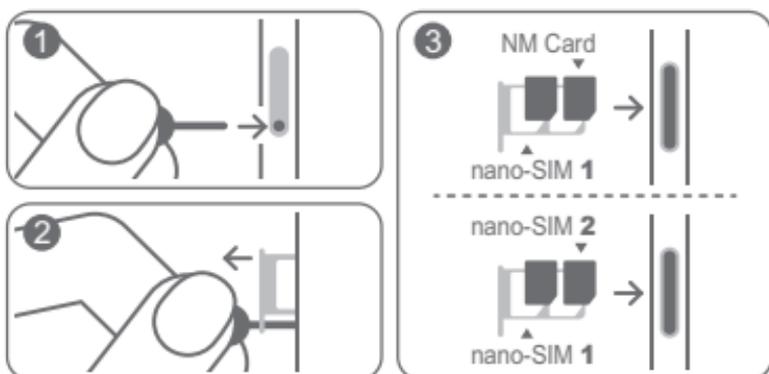
①	音量ボタン	②	電源ボタン
③	Type-C ポート	④	ヘッドフォンジャック
⑤	画面内での指紋認証	⑥	カードスロット

-  NFC 機能を使用する際は、上図に記載の NFC アンテナ部分を他の対応機器に近づけてください。
- **ヒント** アプリから機能の詳細と使用方法に関するヒントを確認できます。

SIM カード及び NM カードの装着方法

- ① 本機の電源がオンのときに SIM カードを挿入したり、取り外したりしないでください。
 - カードの向きが正しいことを確認して、カードの切り欠き部分をカードトレイの溝に合わせて挿入してください。
- ② カード取出しツールを使用するときは、怪我をしたり、本機を傷付けないように注意してください。
 - お子様が誤って飲み込んだり、怪我をしたりしないよう、カード取出しツールはお子様手の届かない場所に保管してください。
- ⚠ カットまたは改造した SIM カードや NM カード（ナノメモリカード）を使用しないでください。こうしたカードを使用すると、カードが正しく認識されない場合やカードトレイ（スロット）が損傷するおそれがあります。
 - SIM カードが本機に対応したものではない場合、通信事業者にお問い合わせください。

以下の図の説明に従って本機をセットアップしてください。付属のカード取出しツールを使用してください。



デュアルカード同時待受け

お客様の端末は、デュアルカードデュアルスタンバイに対応しています。**設定 > 無線とネットワーク > デュアルSIM 設定**で、必要に応じてデフォルトのモバイルデータカードと通話用カードを選択してください。

デュアル 4G

- SIM カードが両方とも 4G サービスに対応している場合、一方の SIM が 4G 音声通話でアクティブになっているときには、新規の着信を別の SIM カードで受けるよう指示するメッセージが表示されます。新規の着信に応答するとアクティブな通話は自動的に終了します。
- デフォルトのモバイルデータ SIM カードは、別の SIM カードが 4G 音声通話中でも、4G ネットワークでのインターネット接続に使用できます。

- **i** 一部の地域ではネットワークの干渉により上記機能の一部が利用できない場合があります。
- 4G 音声サービスを利用するには、ご契約の通信事業者ネットワークでサポートされていること、および当該サービスが展開されていることが必要です。ご契約の通信事業者に連絡して 4G サービスが有効であることを確認してください。
- 本ガイドと公式ウェブサイトの記述に相違がある場合は、公式ウェブサイトが優先します。

詳細情報

本機の使用中に問題が発生した場合、以下の方法でヘルプを取得することができます。

- 端末情報やよくある質問などの情報は、
<https://consumer.huawei.com/jp/> をご参照ください。
- 各国や地域の最新のお問い合わせ先については、
<https://consumer.huawei.com/en/support/hotline> を確認してください。
- **HiCare** で現地のサービスホットライン、販売店の所在地、サービスポリシーなどの情報を確認できます。

設定 にアクセスして、**システム** > **端末情報** > **法律情報** をタップすることで、ご利用の製品に関する法的情報を確認できます。

設定 にアクセスして、**システム** > **端末情報** > **法律情報** > **安全に関する情報** をタップすることで、ご利用の製品に関する安全上の注意を確認できます。

設定 にアクセスして、**システム** > **端末情報** > **認証情報** をタップすることで、ご利用の製品に関する規制情報を確認できます。

設定 にアクセスして、**システム** > **認証マーク** をタップすることで、ご利用の製品に関する技適マークの詳細を確認できます。

- ❗ 本機の色、サイズ、表示内容をはじめ、本書のすべての写真とイラストは参考のためにのみ提供されています。そのため、実際の製品とは異なる場合があります。本書の内容については、明示および黙示を問わずいかなる保証もいたしません。

取扱いのご注意

防水・防塵性能

本機は管理された条件下で試験を実施し、特定の状況下における防滴、防水、防塵の認定を受けています（国際規格 IEC 60529 に基づく等級 IP53 の要件を満たしています）。防滴・防水・防塵性能は、永続的に維持されるものではなく、通常の使用により耐性が低下する可能性があります。端末は濡れた状態で充電しないでください。

緊急通報

- 緊急通報の利用可否はお客様の電波受信状態、通信事業者のポリシー、現地の法律や規制により異なります。急病などの重大な事態に備えて、本機のみには依存しないでください。
- 日本国内では、音声通話（IP 電話を除く）対応の SIM カードを取り付けていない場合や、SIM カードの PIN コードの入力画面、PIN コードロック・PUK ロック中には、緊急通報 110 番、119 番、118 番に発信できません。

処分およびリサイクルに関する情報



本機、内蔵電池、パッケージ上に描かれた車輪付きゴミ箱にバツ印がついた記号は、製品を一般の家庭ごみとともに廃棄してはならないことを示すものであり、適切に分別して廃棄する必要があります。電気・電子機器廃棄物（WEEE）および電池は、リサイクルや分別回収処理を行うため、指定

された収集場所にユーザー自身の責任で廃棄してください。

本機を適切に収集およびリサイクルすることにより、電気・電子機器廃棄物は価値の高い物質を残したままリサイクルされ、人体と環境を保護します。利用終了時に不適切に処理したり、誤って破壊や損傷してしまったり、正しくリサイクルできない場合には、人体や環境に害を及ぼすおそれがあります。電気・電子機器廃棄物の廃棄方法や廃棄場所に関する詳細は、現地の管理局、販売店、または家庭用のごみ処理業者に問い合わせるか、

<https://consumer.huawei.com/jp/support/index.htm>
をご参照ください。

有害物質の削減

本機および電子付属品は、電子機器での特定の危険物質の使用の制限に関する規則（EU REACH、RoHS and 電池規則（電池が含まれる場合））を遵守しています。REACH および RoHS への適合に関する宣言は、当社の Web サイト（<https://consumer.huawei.com/certification>）をご確認ください。

本機の比吸収率 (SAR) について

この機種「HUAWEI P30」は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。

本機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準(※1)ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するように設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関 (WHO) と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会 (ICNIRP) が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率 (SAR : Specific Absorption Rate) で定めており、本機に対する SAR の許容値は 2.0W/kg(※2) です。

本機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話等を行っている状態では、通常 SAR はより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、本機の出力は小さくなります。

本機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用するなどして、身体から 1.5 センチ以上離し、かつその間に金属 (部分) が含まれないようにしてください。このことにより、本機が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。(※3)

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで 20 年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確認されていません。』と表明しています。

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には下記のホームページをご参照ください。

世界保健機関 (英文のみ)

<http://www.who.int/emf>

本機の SAR 値は、Huawei のホームページ

<https://consumer.huawei.com/jp/index.htm> をご参照ください。

総務省のホームページ

<https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>

一般社団法人電波産業会のホームページ

<https://www.arib-emf.org/index02.html>

※1: 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

※2: 平成9年に（旧）郵政省 電気通信技術審議会により答申された「電波防護指針」に規定されています。

※3: 携帯電話機本体を側頭部以外でご使用になる場合のSARの測定法については、平成22年3月に国際規格（IEC62209-2）が制定されました。国の技術基準については、平成23年10月に情報通信審議会より答申されています。

技術基準適合情報

電波法ならびに電気通信事業法に基づく技術基準に適合していることを示す技適マークを表示します。

技適マークは**設定 > システム > 認証マーク**で確認できます。

法律上の注意事項

商標と許可



HUAWEI HUAWEI、



は Huawei Technologies Co., Ltd. の登録商標です。

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、ドルビーアトモス及びダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

Android™ は Google LLC の商標です。

LTE は ETSI の商標です。

Bluetooth® およびそのロゴは Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。Huawei Technologies Co., Ltd. によるこの商標の使用はライセンス供与されています。

Wi-Fi®、Wi-Fi CERTIFIED ロゴと Wi-Fi ロゴは Wi-Fi Alliance の商標です。



N-Mark は米国およびその他の国における NFC Forum, Inc. の商標または登録商標です。

個人情報保護方針

当社の個人情報保護方針については、
<https://consumer.huawei.com/jp/privacy-policy/index.htm> をご参照ください。

Copyright © Huawei Technologies Co., Ltd. 2019. All rights reserved.

本書は参考用のため、いかなる保証も行いません。

保証とアフターサービス

保証について

Huawei は、本製品の端末本体についてはお客様の購入日から1年間、付属の充電器については6ヶ月間、USB ケーブル、イヤホンについては3ヶ月間保証します。

<https://consumer.huawei.com/jp/support/repair-policy/index.htm> に記載の無料修理規定、修理規約に従い、製品保証サービスを提供します。

本製品には製品保証書は同梱しておりません。

製品購入時のレシート（領収書）またはお買い上げ明細（納品書）は必ず大事に保管し、保証修理ご依頼の際にご提示ください。

アフターサービスについて

製品のお取り扱いや修理など、製品のアフターサービスについてはファーウェイコールセンターまでご連絡ください。

0120-798-288【フリーダイヤル】

受付時間：9：00～20：00

Email：Support.jp@huawei.com

Web： <https://consumer.huawei.com/jp/support/index.htm>

* 通信契約や、通信契約に付帯して加入したオプションサービスについては、ご契約の通信事業者のコールセンターへ、お問い合わせください。

補修用性能部品について

Huawei は、本製品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）は、製造終了後3年間保有することを基本としております。ただし、修理部品の不足等により修理ができない場合もございますので、あらかじめご了承ください。なお、保有期間終了後につきましても、故障箇所によっては修理対応可能な場合もございますので、ファーウェイコールセンターまでお問合せください。

【重要】

本端末で最後にログインした「Googleアカウント」を忘れないようにしてください。

本端末には、他人に無断で使用されないように端末を保護することを目的として、Googleアカウントによる「端末保護機能」が搭載されております。

工場出荷設定への復元やNMカードを使用した更新などを行う際に、本端末で最後にログインしたGoogleアカウントの入力が必要になる場合があります。Googleアカウントを忘れた場合、有償修理（保証期間内含む）が必要となりますのでご注意ください。

モデル: ELE-L29



31500BBP_01

